

2021 年 3 月 30 日

報道関係者各位

東京建物株式会社

東京スクエアガーデンが 「いきもの共生事業所認証(ABINC 認証)」を取得 ～都心において、環境配慮ビルとしての取り組みを拡大～

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：野村 均 以下、「東京建物」）が管理する大型複合ビル 東京スクエアガーデン（東京都中央区、以下、「本物件」）は、生物多様性に配慮した環境保全の取り組みが高く評価され、このたび、一般社団法人いきもの共生事業推進協議会(ABINC)*1 の「いきもの共生事業所認証 (ABINC 認証) *2」を取得しましたのでお知らせいたします。

本物件の位置する東京駅周辺地区は、高層ビルが建ち並び、複数の再開発が進行する国内有数のオフィスエリアですが、近くには皇居や東京湾があり、元々、多くの鳥類や昆虫類が生息するエリアでもあります。この生物多様性を保全するため、本物件では、約 3,000 m²に及ぶ重層的緑化空間「京橋の丘」を整備し、生物多様性に配慮した環境保全の取組みを進めています。

今回の認証では、地域の生態系保存に配慮した立体的でまとまりのある緑化を高く評価いただきました。

本物件は、これまでも各種環境認証等を取得しており、引き続き都心における環境配慮ビルのトップランナーとして邁進してまいります。

東京建物グループは、「グループ環境方針」に基づき環境に配慮した事業活動を実施することで、持続可能な社会の実現に貢献しています。

生物多様性に関しても、「グループ環境方針」の一つに「緑あふれる潤いのある街・暮らしの創造」を掲げており、緑が持つ力を最大限に活かし、生物多様性に配慮しつつ豊かで快適な環境を創出することで、地域の生物多様性保全に取り組んでいます。



【東京スクエアガーデン外観】

*1 一般社団法人 いきもの共生事業推進協議会 (Association for Business Innovation in harmony with Nature and Community) の略称 (ABINC)、いきもの人と人が共生できるしくみを「創造」し、科学的・技術的に「検証」し、「事業化」を推進することを目的とする団体。

*2 一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブが作成した「いきもの共生事業所推進ガイドライン」および「土地利用通信簿」を認証基準として、企業における生物多様性に配慮した緑地づくりや管理・利用などの取り組みを、ABINC が第三者評価・認証するもの。

【本物件の主な認証・受賞一覧】

2010 年「住宅・建築物省 CO2 先導事業」に選定

2013 年「DBJ Green Building 認証」の最高ランクである「プラチナ」の認証

2014 年「グッドデザイン賞（産業用の空間・建築・施設部門受賞）」の受賞

2015 年「屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール（屋上緑化部門）」“国土交通大臣賞”の受賞

2016 年「SEGES*3（社会・環境貢献緑地評価システム）都市のオアシス 2016」に認定

2016 年「BCS（建築業協会）賞」の受賞

2021 年「いきもの共生事業所（ABINC）」認証（本件）

*3 Social and Environmental Green Evaluation System の略称。緑をまもり育てる活動を通じて社会や環境に貢献している企業の緑地を対象に、特に優れた取組みを評価・認定する制度。



【東京スクエアガーデン「京橋の丘」】



【物件概要】

所在地	東京都中央区京橋三丁目1番1号
用途	事務所・店舗・交流施設・医療施設・子育て支援施設・駐車場等
敷地面積	約8,130㎡
延床面積	約117,000㎡
階数	地上24階・地下4階・塔屋2階
竣工	2013年3月